

ミャンマー経済銀行等に対する技術協力

当公庫 国民生活事業は、財務省 財務総合政策研究所（財務総研）と協力して、ミャンマー経済銀行（Myanma Economic Bank:MEB）等に対する人材育成及び融資審査能力向上に関する技術協力を実施しています。

1 これまでの活動実績

2015/01/27 ミャンマー財務省における中小企業金融ワークショップの実施[於 ミャンマー]

当事業は、財務総合政策研究所（財務総研）からの要請を受け、ネピドーのミャンマー財務省にて、中小企業金融に関するワークショップを開催しました。

ワークショップには、ミャンマー財務省（予算局、国庫局、金融監督局）、中央銀行、工業省及びミャンマー経済銀行（MEB）から約 30 名の職員が参加。講義では、日本の中小企業金融、日本公庫の組織概要、融資制度及び融資審査の特徴等について説明を行いました。



2015/04/23-29 ミャンマー経済銀行等に対する中小企業金融セミナーの実施[於 ミャンマー]

当事業は、ミャンマー経済銀行を主な対象として中小企業金融に関する技術協力を開始しました。ミャンマー2都市（ネピドー及びヤンゴン）において各3日間の日程で開催したセミナーには、ミャンマー経済銀行の職員を中心に、財務省、民間銀行等から約 130 名が参加しました。

セミナーでは、当事業による中小企業向け融資審査手法として、企業経営者へのインタビューや企業視察等を通じて企業の実態状況を把握する「定性分析」、財務諸表の見方を説明する「定量分析」等に関する講義を実施しました。



2015/11/19-20、23-24 第2回セミナーの実施[於ミャンマー]

当事業は、ネピドー及びヤンゴンにおいて、ミャンマー経済銀行等の職員を中心に、129名の方に向けて第2回セミナーを実施しました。

本セミナーでは、第1回目のセミナーで学んだ「定性分析」、「定量分析」、「資金使途分析」の復習に加え、ケーススタディーとして「婦人服小売業」を取り上げ、当事業の中小企業向け融資審査手法について講義を行いました。ケーススタディーでは、決算書では赤字であっても、申込企業の今後の見通しや企業実態について、丁寧にヒアリングを重ねることで、融資が出来る場合があることを説明しました。講義が始まる前は、赤字企業には融資は難しいと感じていた多くのセミナー参加者も、「企業実態をしっかりと掴むという審査手法は、ミャンマーでは新鮮な考えであり、役に立つものであった」とコメントする等、大変有意義なセミナーになりました。



2016/5/23-24、26-27 第3回セミナーの実施[於ミャンマー]

当事業は、ネピドー及びヤンゴンにおいて、ミャンマー経済銀行等の職員を中心に、125名の方に向けて第3回セミナーを実施しました。

本セミナーでは、ケーススタディーとして「ドライバナナ・バナナチップ製造業」を取り上げ、受講生に融資審査の流れに沿って講義用の融資審査フォーマットに実際に記入してもらうことで、公庫の中小企業向け融資審査の手法を体験する機会を提供しました。ミャンマー経済銀行総裁からは、「セミナーの内容は大変有意義なものである。今後、受講生には、これまでのセミナーで学んだ知識やノウハウを幅広く行内で共有させる予定である」とのコメントを頂きました。



2017/1/16-20 第4回セミナーの実施[於 日本]

MEB 等から 15 名の役職員を日本に受け入れ、5 日間のセミナーを行いました。今回のセミナーでは、融資審査手法、創業支援、人材育成、債権管理等についての講義に加え、上野支店や台東区の企業等の視察を行いました。受講生からは、「公庫の融資審査や債権管理の手法等を具体的に学ぶことができた。公庫のノウハウを行内で共有してレベルアップを図っていきたい」とのコメントを頂きました。



2017/5/22-26 最終評価[於 ミャンマー]

これまで公庫が実施してきたセミナーを通じて提供した融資審査手法が、MEB 内でどのように活用されているかを確認するため、現地で MEB の本店及び支店職員へヒアリングを行いました。MEB の幹部からは、「これまでのセミナーを通じて得られた審査ノウハウ及び知識を業務に活かしており、職員のレベルアップも実感している」と高い評価を受けました。プロジェクトの成果を活かし、今後も MEB との連携を深めていくことを予定しています。

